

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年1月31日

事業所名 こども生活館おひさま

保護者等数(児童数) 17 回収数 17 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16			1		加配を行っています。専門についても保育士・児童指導員を配置しております。また、セラピストや関係機関との連携も積極的に行っております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	1				構造化された環境になるよう取り組みを行っておりますが、お気づきの事がございましたらいつでもご意見をお聞かせください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17					
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	17					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16			1	すみません。詳しいことが分かりません。	個別支援計画に発達に関すること、ご家族との連携や関係機関との連携のこと等ご説明させていただいております。児童の発達の支援に関して計画に記載されている内容の事です。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16			1		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	16			1		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	4		3		地域の施設や公園、イベントを通して活動の機会を提供させていただいております。内容については、Rising Sun(お便り)でもお伝えしております。
保護者へ	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			1		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	15			2	ガイドラインについて詳しく分かりませんが、支援内容の説明は受けています。	今後も継続していきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	14	2		1		ペアレントプログラムを2年継続して実施しております。対象を自分の気持ちを言葉で伝えられるようになる頃の年長児さん以上の保護者に設定しておりますがご相談ください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	1				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1				

の 説 明 等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	3	2	年に2回以上は家族会を実施しています。それ以外にもカフェを開催して気さくに話ができる関係づくりを行っております。ご要望がございましたらいつでもご相談ください。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16		1	相談しやすい関係づくりに心掛けております。お便りの発行もしておりますのでご参照ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	3		毎月お便りを発行しております。中に行事予定やエピソードの発信させていただいております。自己評価の結果につきましてはも家族会の際にお話をさせていただきました。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	17			今後も十分注意し取り扱いをさせていただきます。
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	16		1	家族会やお便りでもお知らせいたしましたように、マニュアルの設定と訓練は継続実施しております。特に災害・防犯・交通安全等年間計画に基づき適宜実施しています。感染症対策につきましても、インフルエンザの予防接種の促しと接種状況の確認、検温・アルコール消毒・換気・設備消毒等予防と蔓延しないための取り組みを実施しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1		消防立ち合いの訓練等定期的に実施しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16		1	はなまるです！！おひさまに行くのを楽しみにしています。ありがとうございます。今後もおひさまがわくわく、楽しみに通所できるよう活動していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	17			満足です。満足しています。小学校に行ってもお願いしたいと思っています。今後も子どもたちの5年後10年後を見越した支援ができるようスキルアップして参ります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。